

2025 年 5 月吉日

日本観光学会 会員各位

日本観光学会第 118 回全国大会

大会実行委員長

平 瑞樹(鹿児島大学)

日本観光学会第 118 回全国大会

ご案内と研究報告者の募集について（第 1.5 報）

*** シンポジウム内容と参加申込期間の延長を追加しました。**

謹啓

初夏の候、会員の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、日本観光学会第 118 回全国大会を SS プラザせんだい（薩摩川内市川内駅コンベンションセンター・鹿児島県薩摩川内市）において開催することになりました。

つきましては、下記の要領にて研究報告を募集いたしますので奮ってご応募いただき、また大会へのご参加をお願い申し上げます。新年度開始早々でご多用のことと存じますが、皆様方の益々のご健勝をお祈り申し上げます。

謹白

記

<大会テーマ> アカデミックな観光 持続可能な地域づくりに向けて

<開催日時> 2025 年 6 月 21 日(土)～6 月 22 日(日)

<シンポジウム> 地域資源を生かした持続可能な観光の可能性ー「知的観光」のすすめー

6 月 21 日（土）午後予定

・パネリスト

- ① 元鹿児島県観光プロデューサー、元肥薩おれんじ鉄道社長 古木 圭介 様
- ② 志學館大学 教授 原口 泉 様

・パネルディスカッション

石田尾博夫日本観光学会九州・沖縄支部長がコーディネーターを務め、パネリストの方 2 名および地

域・まちづくり団体の方々と「地域資源を生かした持続可能な観光の可能性」について、忌憚のないご意見を交わしていただく。

<開催場所> SS プラザせんだい（川内駅コンベンションセンター）

〒895-0012 鹿児島県薩摩川内市平佐一丁目 18 番地

<大会参加費>3,000 円（準会員 2,000 円）（予定）

<懇親会> 6/21（土）シンポジウム終了後に会場近郊で懇親会の開催を予定しております。会費は 4,000 円～5,000 円を想定しています。詳細は第二報でご連絡する予定ですが、人数把握・確保のため下記の参加申し込みフォームに懇親会への参加の有無も回答してください。

※大会参加費等は、大会当日に受付にてお支払いください。

<懇親会参加の追加について>

すでに、大会参加フォームで懇親会に参加申し込みされた方はこの限りではありません。保留回答された方で懇親会に追加で参加される方は、下記の参加 QR コードもしくは URL の申し込みフォームからご回答ください。これまで参加申し込みされていない方は次の<参加・研究報告申込要領>申し込みフォームからご回答ください（**懇親会参加申込期限：5 月 31 日**）



<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdjCxzWGwMD3G4i7qRZEIK1lsguSgPm7FLVkv-seIElmRLvlw/viewform?usp=dialog>

*** こちらは懇親会参加の追加の申し込みです。参加申し込みではありません。**

<参加・研究報告申し込み要領>

大会へ参加される方・研究報告を希望される方は、下記 QR コードもしくは URL の申し込みフォー

ムからご回答下さい。(締切 5 月 31 日〔土〕)



https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe0dU-Zjlbfa4XOQAI DY997nZ9oPdG_EeuYcQMl98WBXSnKKQ/viewform?usp=dialog

なお第二報（6 月上旬予定）は日本観光学会ホームページに掲載するとともに、「参加」のお返事をいただいた方にメールにてご連絡いたします。

※メールアドレスが未登録の方、変更された方は至急、本部事務局 nihon@kankoga.or.jp までご連絡ください。

<研究報告の要旨作成要領>

(1) 要旨集掲載用原稿ファイルの提出

研究報告の希望者は必ず上記の申し込みフォームに回答するとともに、2025 年 5 月 31 日までに大会専用 E mail アドレス (conference@kankoga.or.jp) に Word ファイルで作成した「要旨集掲載用原稿（下記の書式を厳守）」を添付して実行委員会事務局までご提出ください。

件名は「118 回日本観光学会報告要旨（氏名）」とし、メール本文に連絡がすぐにとれる携帯電話番号を必ず明記してください。

報告要旨の受付後に受領メールを実行委員会からお送りいたしますが、ご提出後 1 週間以上過ぎても受領メールが届かない場合には問い合わせのメールをお願いいたします。

なお、共通論題は 6 月 21 日（土）午前中、自由論題は 6 月 22 日（日）午前・午後を予定していますが、報告申し込み状況によっては変更することがあります。そのため、報告日時の指定は承れませんので、ご了承ください。

※ 研究報告時間は、報告者 20 分、質疑応答 10 分、合計 30 分です。

※ 申し込み多数の場合には調整をさせていただく場合があります。

(2) 要旨集掲載用原稿の書式

要旨集掲載用原稿は次の要領で作成してください。要旨集掲載用原稿のテンプレートはホームページ上にアップいたしますが、ご自分で作成される場合は、下記の要領でお願いいたします。

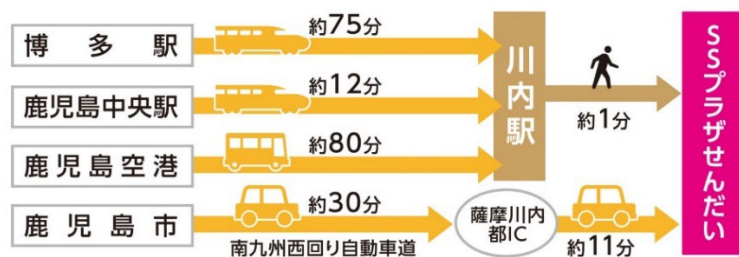
☆図表を含めて A4 縦・横書き 2 枚（1 ページ当たり 40 字×40 行を目安に、上下左右 2cm の余白、1 段組み）厳守のこと。

☆標準的な構成は、1 枚目の 1 行目にタイトル、2 行目に氏名（所属名）、3 行目に 3～5 語のキーワード、本文は 4 行目以降に各節ごとにわかりやすい見出しをつけて書き、最後に主要な参考文献を記載してください。タイトルのみ 14 ポイント、他は 10.5 ポイントのフォントサイズとし、明朝体を基本としてください。サブタイトルの付加などのアレンジはかまいませんが、2 枚の上限を厳守してください。

☆ Windows 版 Word で作成してください。

原則としてそのまま印刷製本いたしますが、レイアウトを統一するため書式に修正を加える場合があります（予算の都合上、印刷製本は省略される場合があります）。

<アクセス>



鹿児島空港→川内駅（バス）

川内駅→鹿児島空港（バス）

鹿児島空港(⑨のりば)	川内駅	川内駅(②のりば)	鹿児島空港
10:30	11:46	7:20	8:36
13:30	14:46	10:20	11:36
16:00	17:16	13:20	14:36
19:00	20:16	16:20	17:36



<宿泊について>

大会に参加される方・研究報告を希望される方で宿泊をご希望の場合は、ご自身で手配されるか下記のサイトからお申し込みください。



<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdG6BUXcMSGywSagKl-YCciyLXUnhGa4IUD0S4GACLz4yluOA/viewform>

※当地においては全国大会開催時期に他のイベント等が開催されるとの情報もありますので、お早めの宿泊等予約をお勧めいたします。

<大会実行委員会>

実行委員長：平 瑞樹（鹿児島大学）

実行委員（五十音順）：

麻生 憲一（帝京大学）、天野 景太（大阪公立大学大学院）、石田尾 博夫（第一工科大学）、
井手 弘人（長崎大学）、岩切 朋彦（鹿児島女子短期大学）、江口 善章（兵庫県立大学）、
大江 靖雄（東京農業大学）、角本 伸晃（実践女子大学）、金子 満（鹿児島大学）、
吉川 三恵子（国立障害者リハビリテーションセンター）、竹川 克幸（日本経済大学）、
寺地 一浩（大阪人間科学大学）、長橋 透（青山学院大学）、西嶋 啓一郎（第一工科大学）、
野呂 純一（目白大学）、橋本 俊作（立命館アジア太平洋大学）